

# 「集まれ！理系女子」女子生徒による科学研究発表Web交流会

## ～第2回高校生両生類サミット～

### 実施要項

目的：

- ①日頃の高校生の科学研究の成果の発表を通して分野・地域を超えた研究交流を行い、理系女子生徒間の友好・仲間意識を深める。
- ②オンラインによる発表会を設定することで、全国の理系女子のネットワークの拡充を図る。
- ③専門家からの研究内容の講評を通じて、全国的な課題研究のレベルの底上げに寄与する。
- ④大学が設置している、理系女性教育開発機構等の理系女子育成を進める機関と連携し、社会全体で理系女子の育成を図るシステムの構築を行う。
- ⑤地域の高等学校に協力校として運営してもらうことによって、科学研究の取り組みを身近な活動と感じてもらう。
- ⑥オンライン発表で、全国トップレベルの科学研究の成果を紹介し、地域の高校生の科学研究の取り組みを推進する。

主催：ノートルダム清心学園清心中学校清心女子高等学校（文部科学省SSH指定校）

後援：日本両棲類研究所、岡山県、岡山県教育委員会、都北の科学教育を考える会（申請予定）

実施日：2021年9月20日（月）12:30～17:00

- ・女子高校生のzoomミーティングによるオンライン発表（両生類を対象とした課題研究）

発表校：ノートルダム清心学園清心女子高等学校、宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校

岐阜県立大垣北高等学校、鹿児島県立大島高等学校、鹿児島県立大島北高等学校

栃木県立佐野高等学校、岐阜県立岐阜高等学校、宮城県仙台城南高等学校

- ・大学や研究機関の研究者（生命科学分野）によるオンラインによる講演

講師の先生方

鈴木美有紀氏 基礎生物学研究所生物機能解析センター日本学術振興会特別研究員（PD）

佐藤伸氏 岡山大学異分野融合先端研究コア研究教授

申し込み締切日：9月10日（金）（参加費は無料です）

視聴参観募集対象：中学生・高校生（男子生徒も含む）及び教員、教育関係者や一般の方々

申込方法：所属（学校名）・氏名・視聴人数をE-mail（担当：田中 tanaka-fu@nd-seishin.ac.jp）にて

お知らせ下さい。

\*オンライン発表は、zoomミーティングを利用し、LIVEで発表および質疑応答を行います。

当日の詳細は参加申し込みされた方にメールで送らせていただきます。

## 9月20日(月)当日の流れ

- 12:00 ~ 12:30 zoom への接続の確認
- 12:30 ~ 12:40 開会行事
- 12:40 ~ 13:20 講義①基礎生物学研究所生物機能解析センター特別研究員 (PD) 鈴木美有紀 氏  
演題「リケジョの10年後」
- 13:20 ~ 13:30 発表① ノートルダム清心学園清心中学校清心女子高等学校「アカハライモリの噛み癖の原因」
- 13:30 ~ 13:38 ディスカッション
- 13:38 ~ 13:58 発表② 岐阜県立大垣北高等学校  
「大垣市に生息するマホロバサンショウウオの生活史Ⅱ」  
「揖斐川になぜオオサンショウウオがいないのか？」  
～特別天然記念物オオサンショウウオの生息条件の解明～
- 13:58 ~ 14:06 ディスカッション
- 14:06 ~ 14:21 発表③ 宮城県立都城泉ヶ丘高等学校  
「オオイタサンショウウオの産卵期における生態と共食いの謎に迫る！」
- 14:21 ~ 14:29 ディスカッション  
～休憩～
- 14:35 ~ 14:50 発表④ 鹿児島県立大島高等学校・鹿児島県立大島北高等学校  
「奄美大島に生息するアマシリケンイモリの繁殖生態の解明に向けて」
- 14:50 ~ 14:58 ディスカッション
- 14:58 ~ 15:13 発表⑤ 栃木県立佐野高等学校「栃木県産有尾目の保全に向けて」
- 15:13 ~ 15:21 ディスカッション
- 15:21 ~ 15:36 発表⑥ 岐阜県立岐阜高等学校  
「守れ！ふるさとのヤマトサンショウウオ～15年間の活動の記録～」
- 15:36 ~ 15:44 ディスカッション
- 15:44 ~ 15:59 発表⑦ 宮城県仙台城南高等学校  
「仙台城南高校周辺に生息するトウホクサンショウウオ個体群の産卵数と幼生個体数の推移」
- 15:59 ~ 16:07 ディスカッション  
～休憩～
- 16:15 ~ 16:55 講義② 岡山大学異分野融合先端研究コア研究教授 佐藤 伸 氏  
演題「メキシコサラマンダーの皮膚透明度を生かした皮膚科学」
- 16:55 ~ 17:00 閉会行事

### 「集まれ！理系女子」女子生徒による科学研究発表会 について

2009年10月に「集まれ！理系女子 女子生徒による科学研究発表交流会」を女子高校生が科学研究を通して交流する会として立ち上げました。今年度で13回目を迎えますが、より広い地域の高校生に交流していただきたいということで、2014年度は京都大学、2015年度は慶應義塾大学、2016年度から2018年度は学習院大学、2019年度は早稲田大学と、開催場所を移してきました。今年度は昨年同様、社会情勢を顧みてオンラインにて開催させていただくこととなりましたが、女子生徒の発表の機会をより拡げるために、昨年度から中高生の両生類研究を対象とした高校生両生類サミットも並行して開催しています。

主催校：令和3年度SSH指定 ノートルダム清心学園 清心中学校清心女子高等学校 三宅 聖子

- \* 「集まれ！理系女子」第13回女子生徒による科学研究発表交流会は現在の社会情勢を考慮し、Web交流会として、バーチャル会場を交流会の会場として、11月6日(土)にオンライン形式で開催します。
- \* 「集まれ！理系女子」は地方大会も含め、科学技術振興機構(JST)から、令和3年度SSH交流会支援に採択されています。